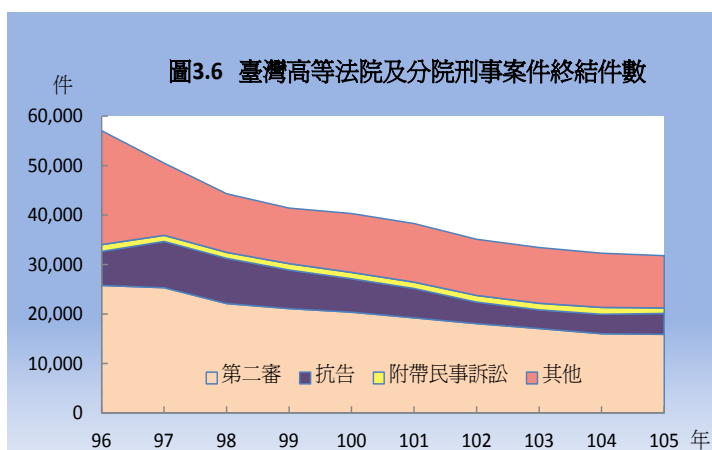


八、刑事終結案件訴訟程序

105年臺灣高等法院及分院刑事終結 31,786 件，較 104 年減少 499 件 (或減 1.55%)。各類訴訟程序占刑事總終結件數之比重，仍以第二審案件最多，占 50.04%，抗告案件占 13.34% 居次，附帶民事訴訟 3.41% 第三。

觀察近十年來各訴訟程序之變化，第二審訴訟案件占總終結件數比率，除 96 年為 45.18% 外，其餘各年皆在 50% 左右波動。抗告案件以 97



年為近十年最多，達 9,369 件，之後逐年遞減，自 101 年行政訴訟新制實施，交通裁決事件回歸行政訴訟體制，致交通抗告終結案件更加遞減。96 年因「九十六年罪犯減刑條例」施行，致其他案件占刑事總終結件數比重遽增至 40.18%，之後逐年遞減至 105 年之 10,540 件最低。102 年因軍事審判法修正，承平時現役軍人犯罪，回歸一般司法審判，致軍事第三審案件自 103 年起大幅減少，近二年均無終結案件。

綜觀近十年，三審發還或發交更審案件終結件數占第二審案件總終結件數比率，從 96 年 13.12% 為最高，之後逐年下降至 105 年為 2.65%。

表 3.8 臺灣高等法院及分院刑事終結案件訴訟程序別

單位：件；%

年別	合計	第一審	第二審		軍事 第三審	再審	抗告	附帶民 事訴訟	其他
			更審比率						
96 年	57 062	8	25 783	13.12	87	11	6 897	1 349	22 927
97 年	50 501	8	25 331	12.31	80	5	9 369	1 207	14 501
98 年	44 305	14	22 123	10.72	63	10	9 165	1 178	11 752
99 年	41 409	5	21 106	11.49	77	4	7 819	1 259	11 139
100 年	40 307	8	20 383	8.46	92	9	6 772	1 251	11 792
101 年	38 279	6	19 244	6.81	61	7	5 940	1 254	11 767
102 年	35 101	8	18 070	4.78	48	6	4 361	1 325	11 283
103 年	33 430	10	17 083	3.55	2	9	3 786	1 300	11 240
104 年	32 285	4	16 032	3.21	-	6	3 942	1 361	10 940
105 年	31 786	7	15 906	2.65	-	10	4 240	1 083	10 540
105 年較上年 增減 (%)	-1.55	75.00	-0.79		-	66.67	7.56	-20.43	-3.66
105 年占合計 比率 (%)	100.00	0.02	50.04		-	0.03	13.34	3.41	33.16